

中播磨(市川流域圏)地域 総合治水推進協議会について

- ✚ 総合治水条例の背景
- ✚ 総合治水条例の概要
- ✚ 中播磨地域総合治水推進計画の策定スケジュール

総合治水条例の背景

総合治水条例の背景

度重なる大雨がもたらす甚大な被害

近年の台風災害による県内の主な被害

平成16年
台風第23号



豊岡市

平成21年
台風第9号



佐用町

平成23年
台風第12号



高砂市

平成23年
台風第15号



南あわじ市

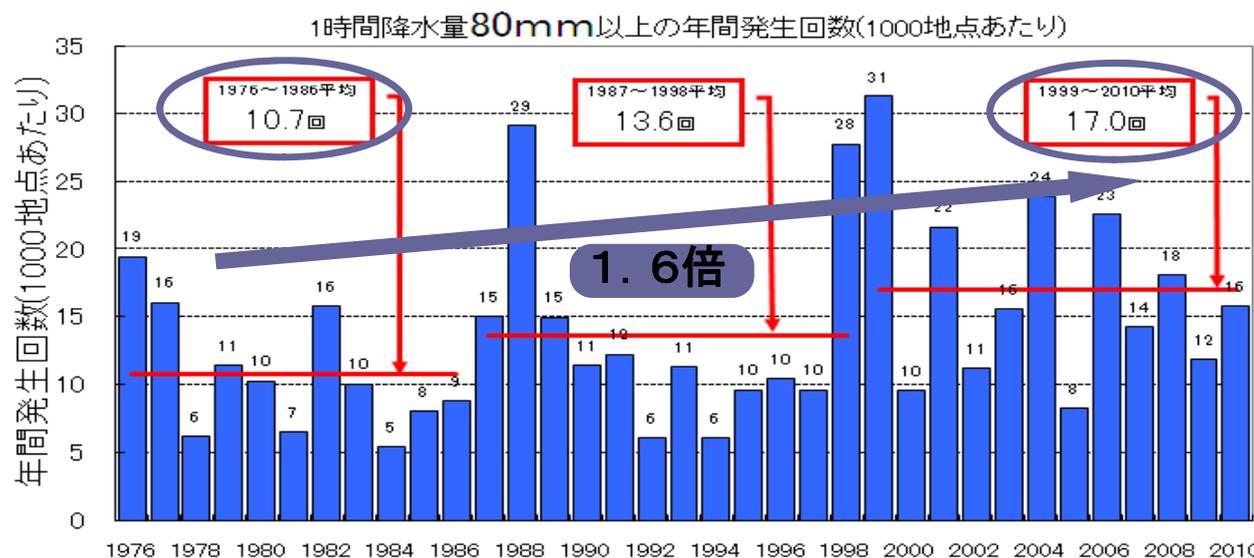
2

総合治水条例の背景

増加傾向にある大雨の頻度

30年前と比較すると、猛烈な雨（80mm/h以上）が降る回数は1.6倍に上昇（年間10.7回→17.0回）

*50mm/h以上では1.3倍



3

総合治水条例の背景

- 度重なる大雨がもたらす甚大な浸水被害
- 大雨が発生する頻度の増加
- 洪水氾濫域に人口・資産が集中
- 人口高齢化等による浸水被害構造の深刻化

今までよりも浸水被害(河川や水路)が拡大

河川・下水道の整備を基本とした『これまでの治水』での対応で、浸水被害を防ぐことが困難に。

4

総合治水条例の背景

河道拡幅・雨水管整備等を行う「河川下水道対策」

ながす

+

雨水を一時的に貯留・地下に浸透させる「流域対策」

ためる

+

浸水した場合の被害を軽減する「減災対策」

そなえる

3つ合わせて **総合治水**

5

総合治水条例の概要

総合治水条例の概要

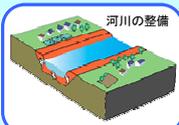
平成24年4月 **総合治水条例** が施行

特長 ①

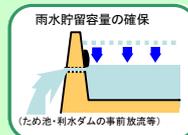
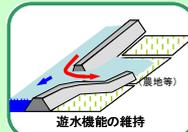
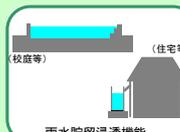
- 総合治水の推進に関するあらゆる施策を示した上で、県・市町・県民の責務を明らかにした。

ながす

(河川下水道対策)

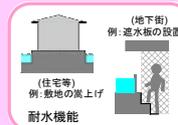


ためる (流域対策)



他

そなえる (減災対策)



他

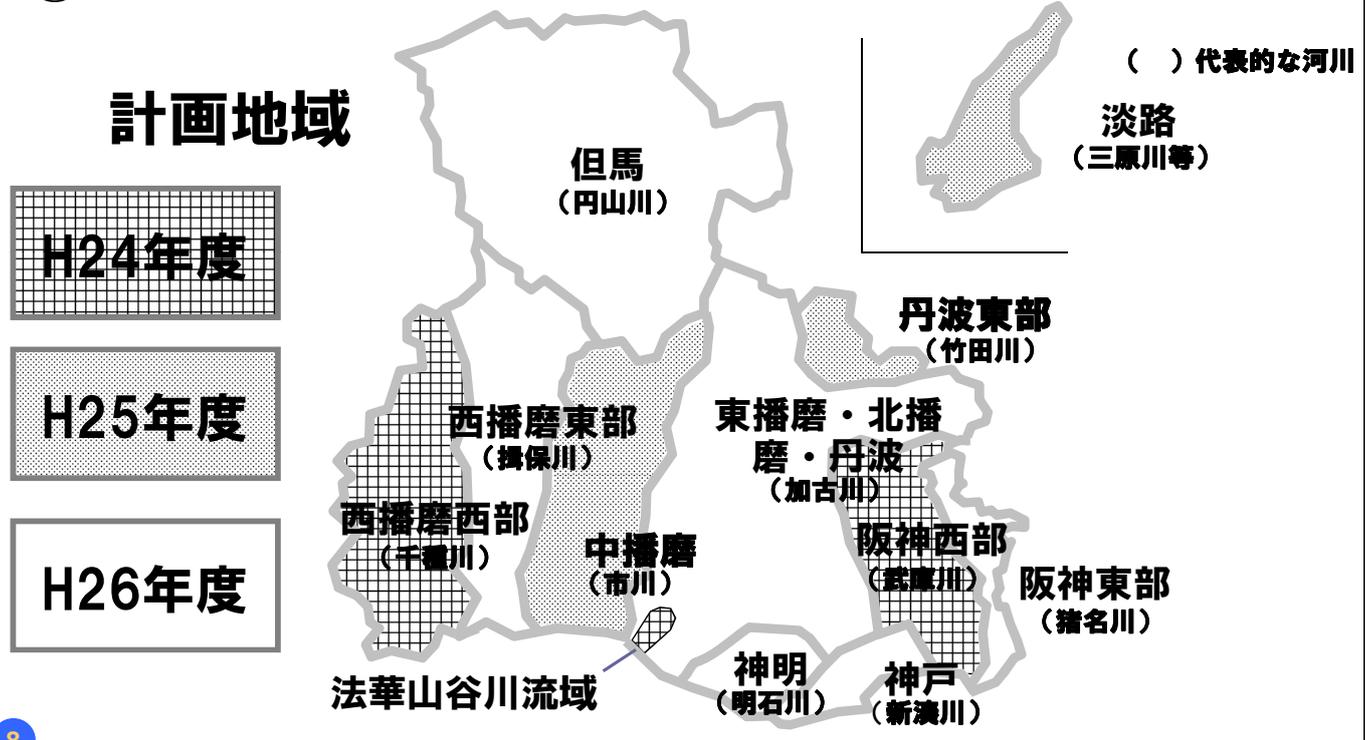
県・市町・・・施策の策定・実施

県民・・・雨水流出抑制、災害への備え、施策への協力等

総合治水条例の概要

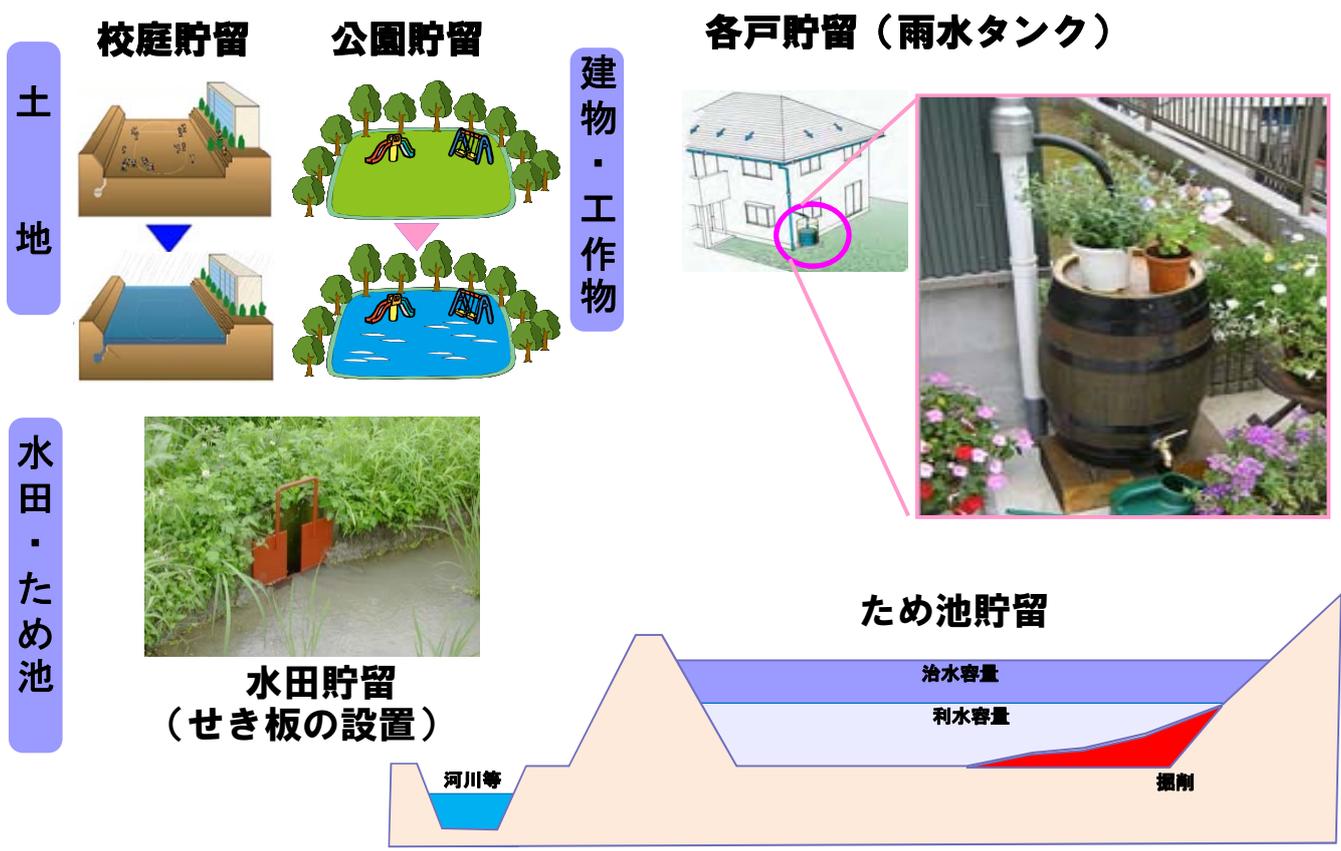
特長②

② 県下11地域に分けて「地域総合治水推進計画」を策定中



- H24年度
- H25年度
- H26年度

総合治水の取り組み（流域対策）



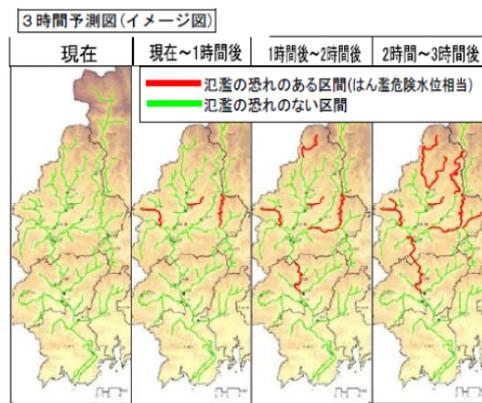
掘削による治水容量の確保

総合治水の取り組み（減災対策）

情報の伝達



兵庫県CGハザードマップ



氾濫予測システム

訓練



水防訓練



避難訓練

10

総合治水の推進に向けて

総合治水は県、市町、県民が相互に連携を図りながら協働して推進することが重要です。

行政だけではなく、県民の皆さんにも、ご自宅の庭先での雨水貯留や自治会ぐるみでの防災学習等できることから総合治水に関する取組を行っていただきますようお願いします。



11

中播磨地域総合治水推進計画の 策定スケジュール

策定スケジュール

	総合治水推進協議会	ワーキング会議	総合治水推進計画
H25年 5月			必要なデータを収集し 中播磨地域総合治水推進計画 (素案)の作成
6月			
7月			
8月		第1回 ワーキング	
9月	第1回 協議会 ・設置趣旨等 ・推進計画(素案)検討		
10月			協議会の内容を深め、 中播磨地域総合治水推進計画 (原案)の作成
11月			
12月	第2回 協議会 ・主に流域対策、減災対 策の取組内容の検討 ・推進計画(原案)検討	第2回 ワーキング	
H26年 1月			中播磨地域総合治水推進計画 (案)の作成
2月			パブリックコメント
3月			中播磨地域総合治水推進計画 の策定